



深淵の沈黙

ファム・コン・ティエン 著

野平宗弘 訳

東京外国語大学出版会

Im Lặng Hồ Thắm

Phạm Công Thiệp

近代のニヒリズムをぶち破る〈虚無〉の叫びとしてのベトナム思想。ベトナム戦争さなかの1967年に原書が出された本書では、当時20代半ばだった詩人・思想家の著者がベトナム言語をもって、西洋知の極北にして頂点たるハイデッガー思想と対話／対決しながら、〈虚無〉なるベトナム思想を私たちに突きつけます。

野平宗弘

訳者よりひとこと Comments from Translators

ウンベルト・エーコの世界文明講義

ウンベルト・エーコ 著

和田忠彦 監訳

石田聖子・小久保真理江・柴田瑞枝・
高田和広・横田さやか 訳

河出書房新社

Sulle spalle dei giganti

Umberto Eco

ミラノで毎年開かれる文学・文化・芸術フェスティバル「ミラネジアーナ」でのウンベルト・エーコの講演をまとめた書籍の翻訳です。東京外国語大学大学院で育った五人の若手研究者が翻訳を分担し、和田忠彦先生が監訳を手がけました。テーマは美と醜、パラドックス、嘘、秘密、陰謀論など多岐に渡ります。目次や多数のカラー図版を眺めて、興味を惹かれるところから読んでいただければ嬉しく思います。

小久保真理江

